

備前市事務事業評価表

事業の概要		コード	03-02-06-02
事務事業名	保健体育総務管理事業		
事業開始年度			
総合計画	大項目	基本目標	地域文化とひとが輝くまちづくり
	中項目	基本施策	生きがいのあるまちづくり
	小項目	施策	スポーツ・レクリエーションについて
		問合せ先	担当課(室) 教育委員会 スポーツ振興室 職・氏名 室長補佐 山本 香代子 電話 63-3813

事業の実施	
対象(誰・何に対して)	備前市の各種スポーツ団体、競技スポーツで高いレベルを目指す中で、予選を勝ち抜いて全国大会に出場する者。
目的(何のために)	市民が豊かなスポーツライフの実現に向けて、各種スポーツ活動が出来るよう環境を整備・充実させ、スポーツの推進を図る。
行政活動(どのような方法で)	社会体育団体への活動補助金交付。 各種スポーツ団体の代表者で構成をした、スポーツ審議会ですべてスポーツ振興の調査審議を行う。 予選を勝ち抜いた全国大会出場者に激励金の交付をする。
事業の意図する成果(どのような状態にしたいのか)	活動を活発に行うため。 備前市のスポーツ振興のため。 高いレベルを目指す人に夢を与えるため。

事業の実績							
活動実績	実施項目		単位	平成17年度実績	平成18年度実績	平成19年度実績	
	全国大会等出場選手激励金		件数	144	124	169	
	社会体育団体活動補助金		団体数	56	63	55	
	スポーツ審議会		回数	2	2	2	
	体育指導委員会		回数	5	5	4	
	事業費	直接事業費		千円	21,836	8,173	9,400
		人件費		千円	20,225	16,577	24,496
		事業費計			42,061	24,750	33,896
	財源	国県支出金					
		受益者負担					
一般財源			42,061	24,750	33,896		
必要人員		人	2.75	1.92	2.99		
結果指標	結果指標名		単位	平成17年度実績	平成18年度実績	平成19年度実績	
	全国大会等出場選手激励金		説明				
	結果指標量		人	144	124	169	
	対前年比		%	-	86.1%	136.3%	
	活動コスト		円	2,602,000	2,325,000	1,863,000	
単位当たりコスト		円	18,070	18,750	11,023		
結果指標	社会体育団体活動補助金		説明	備前市内におけるスポーツの普及振興を図り、健康で明るくたくましい市民づくりに寄与することが目的。			
	結果指標量		人	56	63	55	
	対前年比		%	-	112.5%	87.3%	
	活動コスト		円	6,847,000	5,785,000	3,069,000	
	単位当たりコスト		円	122,268	91,825	55,800	

事業の成果			
成果指標名	全国大会出場件数	式又は説明	指数は全国大会出場件数を増やす
	17年度	18年度	19年度
成果指標量	144.00	124.00	169.00
対前年比		86.11%	136.29%
到達目標値	150	到達目標年度	平成19年度

事業の目的、対象、内容を考えて目的・意図の妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

事務事業の評価		(平成19年度事業)			
目的	<input checked="" type="checkbox"/> 開法令等で目的が定められており妥当である(法律・政省令)	妥当性評価<A-E>	B		
	<input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である	課題認識			
	<input checked="" type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化している	今後も、市民の豊かなスポーツライフの実現に向けて、各種スポーツ活動が出来るよう環境の整備・充実に努め、スポーツの推進を図っていく。 経費削減については、コストを落とす努力を続けていくが、激励金の交付事業については、件数が増えることを期待している。 激励金の交付については、本人からの申請制であるが広報への掲載等で市民への周知が定着した。			
対象	<input type="checkbox"/> 対象を見直す必要がある				
	行政活動			<input checked="" type="checkbox"/> 事業の目的を達成するためには、現在の行政活動以外に方法はない	
事業の意図する成果	<input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも事業の意図する成果を見直す必要はない				
	<input checked="" type="checkbox"/> 市民、団体などから要望・要請の強い事業である				
市の関与	<input checked="" type="checkbox"/> 本市が関与しなければならない事業である				
	<input checked="" type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の市民への影響は大きい <input type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の市民への影響は克服できる範囲内である			効率性評価<A-E>	B
コスト	<input type="checkbox"/> コスト削減の努力をしており、低減余地は大きい			課題認識	
	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、低減余地は小さい <input checked="" type="checkbox"/> サービスを低下させずにコストを低減することは困難 <input type="checkbox"/> 受益者負担額を見直す余地がある				
手	<input type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない			有効性評価<A-E>	
	<input checked="" type="checkbox"/> 最適な手段を求め職場内で改善している <input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある				
職	<input checked="" type="checkbox"/> 事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている	A			
	<input type="checkbox"/> 事業に関するOJT(職場研修)は行われている <input type="checkbox"/> 事業実施について、職員の意見・要望が反映されやすい	課題認識			
目的達成度	<input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである	有効性評価<A-E>			
	<input type="checkbox"/> 成果指標は前年度より向上している	課題認識			
成果向上の可能性	<input type="checkbox"/> 成果は向上しており今後も向上する見込みである	激励金の交付については、本人からの申請制であるが広報への掲載等で市民への周知が定着した。			
	<input checked="" type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある				
市民参画度	<input checked="" type="checkbox"/> 事業について積極的に情報提供している				
	<input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている				

平成20年度の状況	
<input type="checkbox"/> 重点化している	<input type="checkbox"/> 休止している
<input type="checkbox"/> 前年度と同様に継続している	<input type="checkbox"/> 他の事業と統合している
<input checked="" type="checkbox"/> 見直し継続している	<input type="checkbox"/> 平成19年度で真正・完了
<input type="checkbox"/> 事業を縮小している	
目標値	結果指標量
結果指標量	169
結果指標量	

総合評価	
スポーツの振興を図りながら、経費の節減に努めていく必要があるが、全国大会出場者が増えることにより、激励金が増加することで支出金額が増すため一部制限をしたが、スポーツ振興のためには出場者が増えることを期待する。	評価区分<A-E> B

平成21年度以降の方向性	
<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する)	<input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する
<input type="checkbox"/> 現状のまま継続する	<input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する
<input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する	<input type="checkbox"/> 他の事業と統合を検討する
<input type="checkbox"/> 平成20年度で真正・完了	

平成21年度以降の改善事項			
評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果